

～本格的な出水期に備え防災体制を確認～ 4月20日 洪水対応演習 を実施します

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所では、毎年、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しております。

この「演習」は、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダム水位、流量などの情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しているものです。

◆ 実施日時

平成30年4月20日(金) 9時00分～17時00分

※1 取材受付:8時30分～/報道機関等向け事前説明:8時35分～

※2 ただし、当日の洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。

◆ 実施場所

山形河川国道事務所 2階 災害対策室

◆ 訓練参加者

(1) 山形河川国道事務所〔最上川上流管内〕の訓練参加者

① 山形河川国道事務所職員(南陽・長井・寒河江出張所含む)約40人

② 河北町

③ 山形地方气象台などの関係機関:約60名参加

※東北全体の訓練参加者

・東北地方整備局、東北管内11河川事務所、20ダム(管理・建設)

・東北6県、関係市町村、各地方(管区)气象台などの関係機関:約700名参加

(県管理の河川やダム、発電用ダムなども県・市町村等関係機関の協力のもと連携して実施します)

◆ 主な実施内容

(1) 洪水予報・水防警報指定河川の情報伝達演習

(2) ホットライン(電話)による事務所長と河北町長との情報提供・共有演習

[避難勧告に着目したタイムラインに基づき、市町村と連携し、実施します]

(3) 整備局と事務所間の情報伝達演習

○TV会議による情報伝達訓練は、13時25分～13時50分頃を予定

(4) 河川巡視点検及び報告などの演習・訓練

(5) 堤防決壊等被災箇所の緊急復旧計画、工法の検討 など

◆ 取材について

(1) 撮影は随時可能です。

(2) 取材の際には、2階にて受付をしていただくようお願いいたします。

＜発表記者會：山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部＞

＜実施場所・問合せ先＞

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

山形市成沢西4丁目3番55号

電話 023-688-8421(代表)

副 所 長 (河 川) 佐藤 勝美(内線204)

調 査 第 一 課 長 栗田 政芳(内線351)

【 昨年の実施状況 】



ホットラインによる情報伝達状況



情報伝達訓練状況



緊急復旧計画の検討状況

平成30年4月17日

平成30年度 洪水対応演習スケジュール（概要）

| | |
|-------------|---|
| 8:00 | 水防団待機水位超過 |
| 8:30 | 取材受付開始 注意体制発令 水防警報(1号[準備])※初動対応訓練のため初動関係者のみ実施 |
| 8:35 | 報道機関向け事前説明 |
| 9:00 | 氾濫注意水位超過 警戒体制発令 ※本格的な訓練の開始 |
| 9:10 | 洪水予報(1号_洪水注意報[氾濫注意情報])発令／水防警報(2号[出動]) 発令 |
| 10:00～ | 避難判断水位超過 非常体制発令 洪水予報(2号_洪水警報[氾濫危険情報])発令 【被災】河北町内堤防基盤漏水[机上訓練] 【ホットライン】河北町長へ避難支援情報を直接伝達(避難判断水位を超える増水のおそれ) 【ホットライン】河北町長へ避難支援情報を直接伝達(堤防の漏水) 関連資料を送付[資料送付は机上訓練] 県及び自治体ヘリエゾン(情報収集連絡要員)派遣[机上訓練] 【ホットライン】流域ダムとの連携訓練 |
| 11:00～ | 計画高水位超過 洪水予報(3号_洪水警報[氾濫危険情報])発令 |
| 12:00～13:00 | (休憩) |
| 13:00～ | 【被災】河北町内堤防越水破堤[机上訓練] 【ホットライン】河北町長へ破堤後の対応等を直接伝達 関連資料を送付[資料送付は机上訓練] 洪水予報(4号_氾濫発生情報)発令 【TV会議】東北地方整備局へ災害状況及び対応等を直接伝達 |
| 14:00～ | 【復旧対応】河北町内破堤箇所緊急復旧(緊急排水)開始[机上訓練] |
| 15:00～ | 降雨収束、河川水位低下 【復旧対応】河北町内破堤箇所緊急復旧中間報告[机上訓練] |
| 16:00～ | 洪水収束 【復旧対応】河北町内破堤箇所緊急復旧中間報告[机上訓練] |

〔凡例〕**太字下線**: 実際に市町へ情報提供を行う訓練